

# 第8回企業年金部会の補足資料



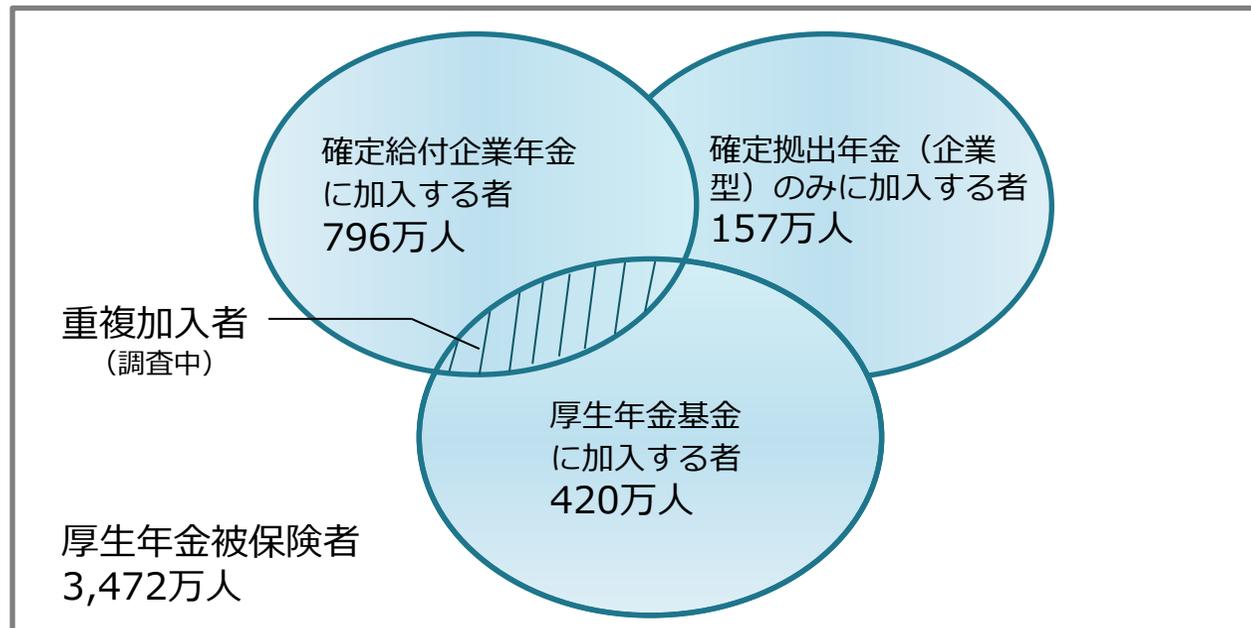
# 厚生年金被保険者に占める企業年金加入者の割合

- 厚生年金被保険者に占める企業年金加入者の割合については、確定給付企業年金と厚生年金基金に重複して加入する者(重複加入者)が把握できないため、正確な数値を現在調査中。
- 重複加入者が存在しないという仮定を置いた上で計算した場合、企業年金に加入する者の割合は、平成24年度末において39.5%となっている。

注： 重複加入者が存在しないという仮定の下での計算方法（平成24年度末時点）

- ・ 確定給付企業年金796万人 + 確定拠出年金（企業型）157万人 + 厚生年金基金420万人 = 1,373万人
- ・ 1,373万人 / 厚生年金被保険者数3,472万人 = 39.5%

## <企業年金でカバーされる者>



# 企業年金の各給付設計の特徴について

給付設計	特徴			
	掛金	給付	資産の管理	資産運用の判断
伝統的なDB	給付を充足できるよう設定	予め定めた算定式に基づく	企業全体で管理	集団
キャッシュバランスプラン(指標連動型)	給付を充足できるよう設定	指標(国債利回り等)に連動	企業全体で管理	集団
キャッシュバランスプラン(実績連動型)	給付を充足できるよう設定	運用実績に連動(元本保証あり)	企業全体で管理	集団
集団型DC(オランダ)	一定期間固定	伝統的なDB同様の算定式があるが、運用実績等の財政状況に連動	企業全体で管理	集団
目標給付制度(カナダ)	(事業主負担) 予め固定又は予め定めた一定限度内で変動 ※本人負担もあり得る	伝統的なDB同様の算定式があるが、運用実績等の財政状況に連動	企業全体で管理	集団
DCの資産を集団で運用する仕組み	予め固定	運用実績に連動	個人ごとに管理	集団
上記に最低保証を組み合わせたもの	DC部分は予め固定 その他に最低保証に必要な額を設定	運用実績に連動(最低保証あり)	個人ごとに管理	集団
伝統的なDC	予め固定	運用実績に連動	個人ごとに管理	加入者